

# WakU<sup>2</sup>中部支部

オンライン講演会 2020.9.1 Tue▶9.30 Wed

名古屋大学 未来社会創造機構  
モビリティ社会研究所 企画戦略室長  
人間加齢特性研究室主宰  
オープンイノベーション推進室プロジェクトクリエイティブマネージャ  
特任教授 青木 宏文

3 すべての人に  
健康と福祉を  
9 産業と経済活動の  
振興を促す  
11 質の高い教育を  
みんなに  
17 パートナシップで  
持続可能な社会を  
実現しよう  
8 働きがい  
も経済成長も  
実現しよう

内閣府 Cabinet Office  
文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN  
JST 国立研究開発法人 科学技術振興機構  
名古屋大学 NAGOYA UNIVERSITY  
COI STREAM  
NEDO


## THEME 超高齢社会を豊かにするモビリティ

新型コロナウイルスの影響を受けて、2020年度の中部支部事業の多くが中止となっている中、会員サービスの低下を抑制する施策のひとつとして、オンラインを活用したコンテンツの配信を進めております。その第1弾として、オンラインでの講演会を開催しました。

会員限定で、9月1日～30日までの間、好きな時間にご視聴可能とすることで、これまで中部支部のイベントに参加のご都合がつかなかった方々も含め、大変多くの会員の皆様にご聴講いただくことができました。

**[講演内容]**  
超高齢化社会を持続可能で豊かなものにするためには、高齢者でも自由に外出し社会とのかかわりを持つ「モビリティ」の実現が急務である。本講演では、名古屋大学モビリティ社会研究所及び名古屋大学COI拠点でおこなっている。ゆっくり自動運転やオンデマンド車両などを活用した新しいCASEである「モビリティブレンド」の実証実験や、高齢ドライバーデータベース「DAHLIA」を活用した運転支援システムやサービスの研究開発をご紹介します。

**[講演者]**  
青木 宏文 氏  
名古屋大学 未来社会創造機構  
モビリティ社会研究所 企画戦略室長/  
オープンイノベーション推進室  
プロジェクト・クリエイティブ・マネージャ



### 参加者の声

Web講演でも十分に良い講演会ができたことを確認できました。一度聞いただけでは理解が困難な各種データの確認が繰り返しできることは、Web講演(配信タイプ)のメリットだと思います。

オンライン講演はわざわざの出張を要せず、自分のタイミングで情報を得る良い仕組みになると考えますので、コロナ禍を問わず、新たな試みとして拡充いただけるとよいと思います。

オンライン講義は聞きなおしなども可能で気軽に聴講でき、今後も活用いただけると幸いです。

コロナ禍でのオンライン講演会は大変有効。今後も拡大して実施していくようご検討をお願いします。

たくさんの講演をオンラインでやっていただけると嬉しいです。

技術講演でありながら自分への運転に対して警鐘を客観的に伝える内容であり大変ありがたい内容でした。今後もこのような講演会を実施していただけることを希望します。

専門外だからとためらっていた内容でも、今回のような手軽さで受講できたことは大変うれいす。時間も長すぎず短すぎず、いつでも視聴できるため、今後もこのような講座の開催を希望します。

今後もオンライン講演会の企画をお願いします。講演会場までの移動も不要で、都合の良い時間に視聴できるのでとても助かります。

### DATA

**視聴者の構成**  
自動車メーカー及び部品メーカーの開発部門からの視聴者が過半数を占めたが、実際の講習会ではなかなか参加いただけない企画・管理部門や生産部門など、多岐にわたる会員の皆様からも聴講いただくことができた。

視聴申込者総数 **406名**

**[年齢]**

20代	4%
30代	11%
40代	19%
50代	44%
60代	22%

**[所属機関]**

官・学	1%
部品・材料	31%
自動車・車体	59%
その他	9%

**[部署]**

生産技術	7%
企画・管理	25%
開発・設計	55%
その他	13%

**アンケート結果**  
オンラインでの講演会については、中部支部主催の初めての企画として、高い評価をいただいた。講演テーマや内容についても、名古屋大学のご協力により、関心の高い貴重な情報を会員の皆様に提供することができ、高い評価をいただいた。

**「オンライン講演会はどうでしたか？」**

普通	5%
良い	38%
大変良い	57%

**「テーマはどうでしたか？」**

普通	3%
あまり良くない	2%
良い	38%
大変良い	57%

**「内容はどうでしたか？」**

普通	2%
良い	35%
大変良い	63%